

令和8年度 一番茶実収報告

高知県農業技術センター茶業試験場

1. 摘採日

本 年	前 年	平 年
4月20日	4月26日	4月21日

注) 平年値は2021～2025年の平均値。以下同じ。

2. 生葉収量 (kg/10a)

本 年		前 年		平 年	
収 量	指数	収 量	指数	収 量	指数
231±38	80	229±57.6	78	290±48.4	100

注) 可搬型摘採機で約9m摘採し、算出。

3. 百芽重 (g)

本 年		前 年		平 年	
重 量	指数	重 量	指数	重 量	指数
31.2±5.7	81	41.4±3.0	106	38.7±7.0	100

4. 新芽数 (本/m²)

本 年		前 年		平 年	
本 数	指数	本 数	指数	本 数	指数
967±181	85	656±166	57	1133±177	100

5. 出開度 (%)

本 年	前 年	平 年
47.1	37.7	42.6

6. 概況

(1) 気象

気 温： 萌芽期（4月第1半旬）から摘採期（4月第4半旬）の平均気温は、平年（1991～2020）より2.4℃高かった。

降水量： 4月の降水量は平年とほぼ同程度だった。

降 霜： 一番茶萌芽期後の4月8日に2.0℃の低温が記録された。その後、作況調査（低温遭遇）ほ場において、ごく一部の新芽で低温障害による褐変が確認された。

(2) 茶芽の生育

摘採日は4月20日で、前年（4月20日）と同じで、平年（4月21日）よりも1日早かった。収量は231kgで、平年の79%であった。百芽重は31.2gで、平年の80%であった。新芽数は967本で平年の85%であった。出開度は47.1%であった。

(3) 病害虫の発生状況

クワシロカイガラムシの発生がほ場の一部で確認された。

令和8年度 一番茶萌芽状況報告

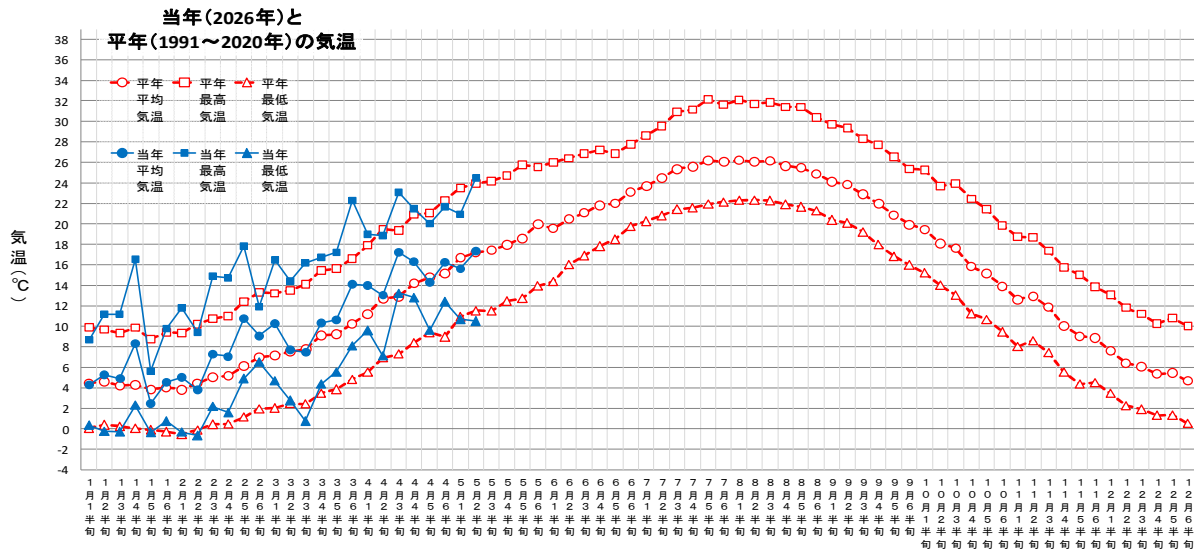
高知県農業技術センター茶業試験場

1. 萌芽期

本年	前年	平年
3月31日	4月4日	3月28日

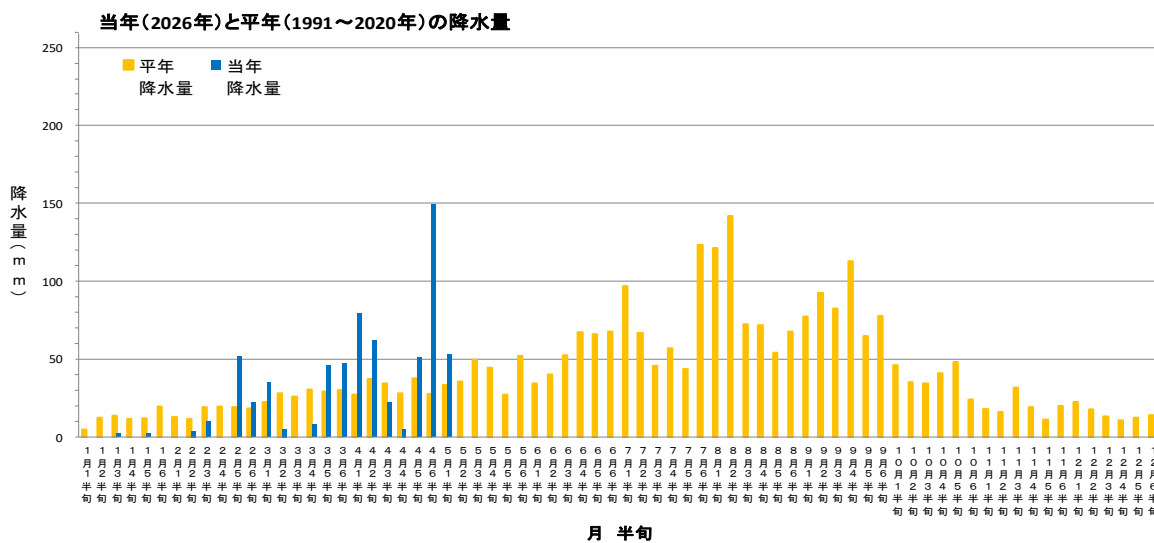
2. 気象グラフ

観測地点：高知県農業技術センター茶業試験場内(高知県吾川郡仁淀川町森2792)



注) 平年値は1991~2020年までの30年の平均。

最低極温 本年 -3.6℃ (1月26日) 前年 -4.0℃ (1月10日)



注) 平年値は1991~2020年までの30年の平均。

3. 供試園の条件

品 種	栽植密度	樹高	その他
やぶきた (55年生)	150cm×30cm (単条)	72.2cm	調査園変更 2年目

4. 概況

(1) 気象

気 温： 1月～3月は平年（1991～2020）と比べて、概ね高い傾向であった。平均気温は、1月は0.6℃、2月は1.8℃、3月は1.7℃、平年よりも高かった。

降水量： 1月から2月までの降水量は92mmであり、平年（1991～2020）の67%の降水量であった。1～3月の降水量は233mmであり、平年の68%の降水量であった。

(2) 茶芽の生長

萌芽期は3月31日で、前年（4月1日）と比べて1日早かった。